



患者の目線

医療関係者が患者・家族になってわかったこと

著：村上紀美子／医学書院

定価：本体 1,800 円 + 税／TEL：03-3817-5657

■『看護管理』誌の好評連載の単行本化。医療関係者が患者の目線をもったときに生まれる心情は千差万別。イギリスのマギーズがんケアリングセンターのバーニー・バーン氏は、『「医療者は患者の立場にはなれません」と、やさしく、しかしためらいもなく断言』（エビログより）したという。その厳然たる事実を胸に、実際に患者やその家族になったからわかりえたことに耳を傾け、「なっとくのケア」を目指したい。

ブチナース Books

看護に必要な やりなおし数学 物理

著：時政孝行／照林社

定価：本体 1,600 円 + 税／TEL：03-5689-7377

■『「理系科目の食わず嫌い」にならないように専門基礎科目が始まるまでに高校時代の理系科目をざっとおさらいできるテキストをつくりました』（「はじめに」より）。数学・物理の2科目について、看護とのかかわりを説きながら、基礎知識の見直し、応用問題を通して「やりなおし」に寄り添ってくれる。例題に国家試験の過去問題を用意するなど、学生の意欲を引き出す仕掛けがいっぱい。



看護学生のための よくわかる大学での学び方

スタディ・スキル／キャリア・デザイン／
プロフェッショナル・スキル

監修：前原澄子・遠藤俊子／金芳堂

定価：本体 2,200 円 + 税／TEL：075-751-1111

■看護学生に向けて書かれた「大学での学び方」。第1編は「スタディ・スキル」。大学での学びは、自主的・積極的なものでなければならず、ノートをとる、読む、調べる、発表する（プレゼンテーション）といった能力を身につけることが必須となる。学生は、それを土台にキャリア・デザインを構築し、プロフェッショナル・スキルを獲得していく。成長していく学生の、よき伴走者となる1冊。

看護 10(テン)ストーリーズ

輝くいのちの宝宝箱

著：矢吹紀人／編：全日本民医連／本の泉社

定価：本体 1,000 円 + 税／TEL：03-5800-8494

■全日本民医連（全日本民主医療機関連合会）で働く看護師たちの、珠玉の10の物語。「私たちは厳しい看護体制のもとで、さまざまな制度矛盾に立ち向かいながら、病院あるいは地域で、なくてはならない存在として日々奮闘しています」（『発刊にあたって』より、民医連副会長窪倉みさ江氏の言葉）。その誇りが、10の物語から立ち上ってくる。読者は誰も、「いのちの宝宝箱」の意味を深く噛みしめることができるはず。

